

# 《勝本小学校の教育方針 グランドデザイン》

## 教育方針

公教育の本旨に則り、関係法規、長崎県・壱岐市それぞれの教育方針に基づき、開校以来築き上げられてきた校風や伝統を継承しながら、急激な社会の変化の中で、心豊かでたくましく生きる力を持つ児童の育成に努める。  
このため、教職員がその使命と責任を自覚し、ふれあいと感動に満ち、地域に根ざした教育の充実発展に努める。

地域の実態  
児童・学校の実態  
教師や保護者の願い

## 共有目標

『笑顔輝く勝本っ子の育成』  
～基礎学力を身に付け、相手を思いやる元気な子～

日本国憲法  
教育基本法  
長崎県教育方針  
教育基本振興計画  
壱岐市教育方針  
等

## 教育目標

夢・目標に向かって、強い心で、学びあう子どもの育成

楽しく学ぶかしこい子 明るくつながるやさしい子 本気で動くたくましい子

### 学校像

子どもや保護者、地域・職員にも魅力ある学校

- ・自立と創造の精神に満ち、明るく活気溢れる学校
- ・学ぶ楽しさを味わわせ、学力を高める学校
- ・潤いと安らぎがあり、子どもと教師が心を通わせる学校
- ・**本気の心があふれる学校**
- ・地域と共に教育活動を展開し、地域の中にある学校

### ①かしこい子

「できた。わかった。」でいっぱいのかしこい笑顔

- ・基礎学力を身に付け、目標をもって**学びあう子**
- ・自分の考えを**的確に発表できる子**
- ・学習規律を守り、学び方を身に付ける子
- ・疑問に思ったことを追求できる子
- ・家庭での学習にも進んで取り組める子

### ②やさしい子

相手を思いやるやさしい笑顔

- ・自他の生命を大切にする子
- ・思いやりの心で支え合い協力し合う子
- ・言葉遣いに注意し、お互いを大切にできる子
- ・いつでも的確な挨拶をし、礼儀や節度がある子
- ・自ら気づいて相手のために行動できる子

### ③たくましい子

何事にも本気で取り組み、進んで活動、元気な笑顔

- ・何事にも本気で取り組める子
- ・健康に心がけ、進んで体を鍛える子（朝マラソンに参加する）
- ・きまりの大切さを理解し、よく守る子
- ・勤労を尊び、奉仕の心で粘り強く活動する子
- ・「私がします」と積極的に活動する子

### 教師像

専門職として鍛え合い、高め合う、協働性溢れる職員組織

- 信念と高い自覚をもち、子どもに寄り添う教師
- 分かる授業づくりのため自己研鑽に励み、学び続ける教師
- 組織の中で、互いに成長し合うとともに、地域に敬意を払い、地域と手をとりあう教師
- 自らを律し、子どもと共に活動する笑顔輝く教師

## 教育活動の重点【継続】

1 確かな学力の保証

**徹底** (意欲向上・定着)

2 心を磨く日常生活の充実。心が動く体験的学習の実践

**実践** (意図的・計画的・創造的)

3 地域に学び、地域を大切にする教育の実践

**協働** (語り合い・感謝・積極的)

**生き抜く力の育成**

# 学校経営方針

## 1 学校の役割

- ① 学校の役割とは、児童自身が自分の置かれた立場で未来を展望し、義務と責任を果たす誠実な生き方の土台を作る場であること。
  - 個人の力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基礎を培うこと。
  - 国家および社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養うこと。
- ② 教師の役割とは、薫育（徳を持って人を導き育てること）に励み、自らが自己修養に努め、その香りで子どもを教え諭す関わり方のプロであること。
  - 幅広い視野と広く豊かな教養と人間性等を持って実践的指導力が求められる専門職。

## 2 学校教育目標について

### 夢・目標に向かって、強い心で、学びあう子どもの育成

楽しく学ぶかしこい子 明るくつながるやさしい子 本気で動くたくましい子

#### 【学校像について】

- 勝本小の児童が本気を出して頑張っている姿が、本気の勝本を生み出し、本気度が高まり、本気があふれる学校にしていきたい。（追記）

#### 【教育目標について】

- 夢を持ち、夢を語り、夢の実現に向けて努力できる子どもを育てていきたい。そのためにも、長期目標・中期目標・短期目標を持ち、自分の1年後や将来を見据え、未来につながる毎日であることを意識しながら日々の生活を過ごして欲しい。
- 協働的な学びやつながりを大切にするためにも、学びあったり、話し合ったりして、自分の目標を達成する子どもを育てていきたい。

#### 【目指す子ども像について】

- 学ぶこと、新しい知識や考え方を知ること、身に付けることは素敵なことだと感じる子どもを育てていきたい。疑問に思ったことを追求していく子どもや、次に何をすればよいか、何をすれば解決しそうか等学び方を身に付け、**協働的に学びながら自己判断、自己決定しながら学習を進める気風を醸し出したい。**（複式ガイド学習の充実）
- いつも明るい笑顔、しっかり挨拶、的確な返答ができる子どもを育てていきたい。そのことにより、先生や友達、地域の人たちなど様々な人やもの、こととつながる社会性を身に付けさせたい。喜怒哀楽を表出しつつも自らを律し、相手のことを考える優しい子どもになって欲しい。そのためにも、子どもに寄り添い、子どもも保護者も安心して過ごせる安全・安心な学校を継続していきたい。
- 何事にも本気で取り組み、進んで体を動かす元気な子どもを育てていきたい。日課に組み込んでいる朝マラソンには全員参加できるようにしたい。そのためにも、自ら気付き、本気で活動できる場を意図的、計画的に設定していきたい。

## 3 重点努力事項

### （1）学級経営の充実

- ①学校教育目標の具現化を図る。
- ②支持的風土のある学級集団づくりに努める。（規範意識と温かな人間関係）
- ③学習習慣に定着や生活規律確立のための指導を徹底する。
- ④一人一人のよさや頑張りを見つけ、伸ばす。（自己肯定感を高める指導）
- ⑤教育環境（物的・人的）の整備に努める。

### （2）学習指導の充実

- ①体験活動を取り入れた問題解決的な学習指導の定着を図る。
  - ・**体験的な活動を取り入れた問題解決的な学習過程を生かした勝本スタイルの実践。**
  - ・意図的、計画的な話し合い活動を取り入れた学習展開の実践。
  - ・話し合いの質を高め、**自分の考えを深める**学習展開の実践。

「よい授業」⇒「よい子ども」⇒「よい学級・よい学校」

生徒指導が機能した学習指導の充実

- ②基礎的な学力を保証し、質の高い学力を身に付けさせる授業をめざす。
  - ・学び方を身に付けた子ども「～たい」学ぶ意欲と「～あい」協働での課題解決。

- ③個に応じた学習指導の工夫。
  - ④家庭学習の習慣を定着させる。
    - ・家庭との連携を図る。
    - ・家庭学習のきまりを有効活用する。
    - ・家庭学習でのタブレットの**積極的活用**
- (3) 生徒指導の充実
- ①差別やいじめをなくし、自他の生命を大切にする心情を育てる。
  - ②明るく、素敵な挨拶（相手が気持ちよくなる挨拶）や場に応じた的確な返事、返答ができ、前向きな気持ちで生活しようとする態度を育てる。
  - ③基本的な生活習慣「早寝・早起き・朝ご飯・朝うんち」の定着を図る。→家庭との連携
  - ④善悪の判断ができ、正しいことを追求する生活態度を育成する。
  - ⑤自らの意思で社会規範を守る態度を育成する。
  - ⑥喜怒哀楽など感情を適切に表出しつつ、自らを律して生活できる態度を育成する。
- (4) 道徳教育の充実
- ①重点指導内容を中心に多面的、多角的な考えを促し、一人一人の心を耕す授業を実践する。
  - ②教育活動全体を通して、道徳的実践力を育成する。→その子のよさを引き出す。
  - ③児童の自己理解力を高めるとともに、目標を達成しようとする意欲を向上させる。
- (5) 特別支援教育の充実
- ①特別支援教育に関する研修会への積極的な参加と校内研修の実施。
  - ②児童一人一人の教育的ニーズに応じて適切な教育支援を行う。  
→個別指導・全職員の関わり
  - ③児童理解の効果的な活用を図る。
  - ④**特別支援コーディネーターを中心として、外部機関との連携を取り、効果的な支援方法を実施する。**
  - ⑤**保護者との連絡を密に取り、保護者の思いを汲みながら積極的な支援を実践する。**
- (6) 人権・平和教育の充実、推進
- ①早期発見・早期防止によるいじめの根絶を図る。→いじめ防止基本方針・児童理解
  - ②人権尊重、生命尊重の精神を基盤とした教育活動を展開する。
  - ③教師自らの人権・平和教育観を確立する。
  - ④平和を希求する望ましい資質を育成する。
  - ⑤**平和集会・人権集会等において、自分自身の心を振り返り、より良い生き方について考えることができる思考的、体験的集会の実践**
- (7) 特別活動の充実
- ①望ましい集団活動による自主的・実践的な態度を育成する。
  - ②異学年間のふれあいを深める。
  - ③喜びや感動を与える学校行事の創造を図る。
  - ④ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う学校行事の創造を図る。
- (8) 図書館教育の充実
- ①読書週間の定着を図る。→家庭読書の推進・読書通帳 全校一斉読書の徹底
  - ②本を好きになる人的・物的環境づくりに努める。
  - ③各学年に応じた目標読書冊数を設定する。
  - ④並行読書の充実。
  - ⑤学級図書の実践（いつでも手に取れる本環境の整備）
- (9) 健康・安全教育の充実
- ①児童の主体的な健康づくりや体力づくりの意欲を育て、その実践を図る。
  - ②安全点検の徹底と安全指導の充実を図る。
  - ③楽しく、望ましい給食習慣の定着を図る。
  - ④個に応じた健康相談と健康的な生活習慣の定着を図る。
  - ⑤学校健康課題の解決に向けて、学校保健委員会の充実を図る。→保護者・地域との連携
- (10) 保護者・地域との連携
- ①授業参観・懇談会の充実を図る。
  - ②地域との連携を図り、地域の教育力を活用する。
  - ③地域行事への積極的参加。
  - ④地域へ学校教育を届ける取組の実施。（勝本ウォーク、**勝本の良さを広める活動**など）

## ◆教職員としてのあり方について

- 1 教職員として常に自己を律しつつ、サービスの厳正に努める。
- 2 教育課程の実践をはじめ、各種教育改革の動向の研究を深めるとともに、教育観、指導観の確立を図る。
- 3 教職員としての接遇に磨きをかける。→挨拶・声かけ 言葉使い 表情・笑顔 態度 身だしなみ
- 4 体罰禁止については、継続的に研修する。→「体罰防止ガイドライン」など活用
- 5 報告・連絡・相談を迅速かつ確実に行う。→報告をし過ぎるということはない
- 6 働き方改革を意識し、自己の資質向上を図るとともに、各種処理能力等の向上を図る。

## 4 目指す児童像実現に向けて

1 確かな学力の保証	2 体験的な学習の実践	3 地域を思う教育の実践
<ul style="list-style-type: none"> <li>①体験的な活動を取り入れた問題解決的な学習過程を<b>基に勝本スタイル（3スペース型授業・ペア学習・話し合い活動等を意図的に取り入れた授業の実践</b></li> <li>②基礎基本の定着             <ul style="list-style-type: none"> <li>・キラキラタイムの充実</li> <li>・家庭学習の工夫、徹底</li> </ul> </li> <li>③言語活動の充実</li> <li>④表現力の向上（書く活動・発表活動の徹底）</li> <li>⑤自己肯定感の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①道徳教育の深化</li> <li>②生活指導の充実             <ul style="list-style-type: none"> <li>・月目標の取組の工夫</li> <li>・あったか言葉の推進</li> <li>・挨拶や的確な返答の励行</li> </ul> </li> <li>③特別支援教育の充実             <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものニーズに応じた支援の実践</li> <li>・ユニバーサルデザインを意識した環境</li> </ul> </li> <li>④行事や各種活動等で成長させる教育の展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域を知り、愛着と敬意を培う教育の実践</li> <li>②地域との連携による地域教材の活用及び開発</li> <li>③健康教育・安全教育・食育の充実(感染症予防対策等)</li> <li>④地域に学校教育を届ける教育活動の実践</li> <li>⑤歩いて登校する楽しさを啓発し、たくましく生活できる教育の実践</li> <li>⑤<b>ふるさとを思う学習の積極的実践</b></li> <li>⑥<b>本気の心があふれる手立ての工夫</b></li> </ul>

### 具体的な方策等

学習指導等	児童・生徒指導等	学校運営等
<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>問題解決的な学習過程を生かし、自己選択、自己決定しながら協働的な学びを取り入れた授業の実践</b></li> <li>○<b>ふり返りまで完結する授業や、学習過程を工夫した授業の実践</b></li> <li>○書く活動を重視し、自分なりの～をもたせ、発表まで意識した授業の実践</li> <li>○基礎的学力を身に付けさせるためのキラキラタイムの充実</li> <li>○授業と結びつけた家庭学習の工夫（タブレットの活用・復習・予習・ドリル等）</li> <li>○個に応じた支援の充実及び賞賛や励ましの工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○よりよい生き方を追求できる、学校教育全体を通じた道徳教育の実践</li> <li>○共通理解、共通実践による生活指導の徹底</li> <li>○子どもに寄り添い、共に活動し、子どもを理解した指導の実践</li> <li>○子どもを伸ばす支援、声かけ等の工夫</li> <li>○豊かな心を育む、意図的、計画的な支援</li> <li>○本気の心を育てる学校全体の取組や学級の取組の積極的実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者や地域との連携を大切にした教育活動の実践</li> <li>○任せられた分掌に自信と誇りを持ち、積極的かつ協力的な職務の遂行</li> <li>○チーム勝小を大切にし、学校力の向上を図る実践</li> <li>○学校力向上プロジェクトを生かした、積極的実践</li> <li>○参画意識を持ち、積極的、創造的な教育活動の立案、実践</li> <li>○教育公務員としての自覚を持ち、積極的かつ創造的に学校運営に参画する</li> </ul>

## 5 地域との連携について

### 共有目標

### 『笑顔輝く勝本っ子の育成』

【3段階の連携】（情報の連携→行動の連携→目的の連携）

#### ①情報の連携

- 地域の願いを知る
- 学校の情報発信（各種たより・安全マップ）
- 各種会合への参加
- 挨拶、お願いとお礼

#### ②行動の連携

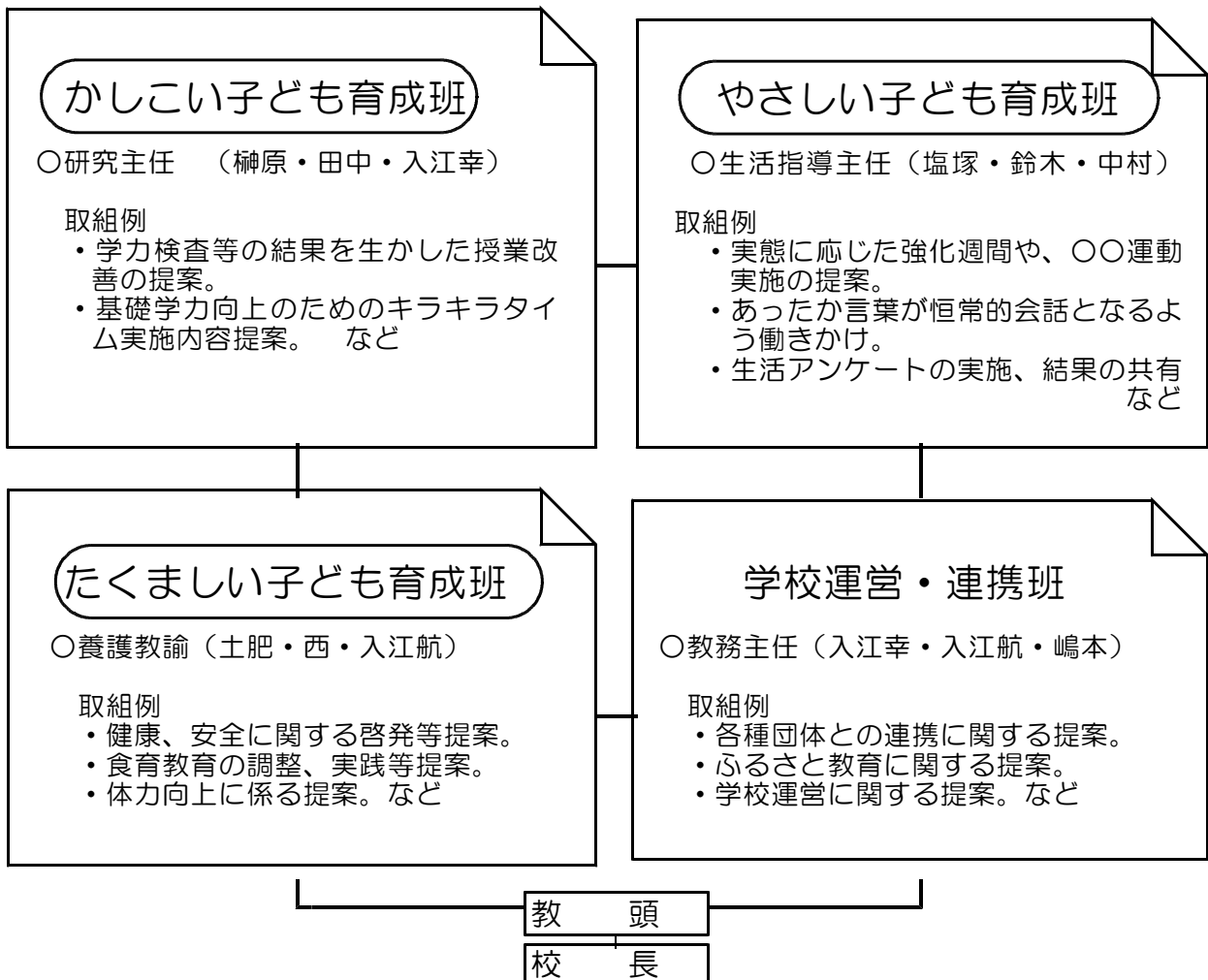
- 各種行事の協力体制
- PTA奉仕作業
- 運動会
- 地域と共に活動する教育活動
- 学校の健康課題を、地域とともに考える取組みや学校保健委員会

#### ③目的の連携

- 勝本小学校運営協議会
- 勝本まちづくり協議会
- 勝本地区各種団体  
（漁協・郵便局・駐在所等）

連携を取り、信頼関係を構築していきながら、地域も家庭も学校も双方向的に成長し、活気溢れる勝本地区となるよう、学校としてできることを行う。

## 6 『チーム勝本』学校力向上のための組織編成プロジェクト



○毎週月曜日の終礼の際に、取り組む内容を提示する。

○事前に教頭、校長に起案するが、実践内容、必要に応じた実践期間、実践方法等簡単なものでよい。

※形式は勝本小フォルダ→令和8年→16 班提案様式フォルダ

に保存しています。（変更自由）

○終礼時には、司会者が各班へ提案内容があるかどうか尋ねる。

○提案等の話し合い時間は、各班で設定する。（班長を中心として、短時間の話し合いに心がける）